

特色選抜〔入学者選抜における求める生徒像・選抜方法〕

学校番号	学校名	課程	学科・コース	募集定員 (特色＋一般)
55	那覇商業	全日	商業科	200
求める生徒像・選抜において重視する観点	【求める生徒像(アドミッションポリシー)】 ①中学校で学習した基礎学力の上に、自らの心身の発達及び進路に応じて、本校で学ぶ技能・技術を身につけようと努力する生徒 ②商業の学びに関して強い興味・関心があり入学後も明確な目標を持ち積極的に学校生活に取り組む生徒 ③座学のための学習に止まらず地域と連携した活動に取り組むことができる生徒 ④部活動(文化活動・体育活動)や地域活動等において熱心に取り組みその活躍が期待される生徒 ⑤他人への思いやりを大切に、仲間とともに活動ができる生徒 【選抜において重視する観点】 ○基本的な生活習慣が身についている生徒 ○中学校において、日々の学習活動、文化・体育活動、生徒会活動、地域活動などに積極的に取り組んだ生徒 ○企業の会計処理、経営管理、マーケティング、商品開発に関する専門的な知識や技術の習得を目指し、熱意をもって学業に取り組むことができる生徒 ○将来、流通・サービスや企業会計に関する職業に就きたいと考えている生徒、将来起業家を目指す生徒、または進学を考えている生徒 ○全国商業高等学校協会主催各種検定1級、日本商工会議所簿記検定等の資格取得に積極的に挑戦する生徒			
	募集定員 (特色選抜)	80名		
選抜項目・検査方法・配点	【各選抜項目における配点】 計 550 点 1. 学力検査 250 点 50点満点×5(教科)=250点満点 2. 調査書 285 点 ①教科の評定 165点 音楽・美術・保健体育・技術家庭の評価を1.5倍に換算して加算する。 ②特別活動の実績 120点 文化活動、スポーツ活動、社会活動、ボランティア活動、資格取得等の活動実績を120点満点で加算する。 ※上記の活動分野について、本校が定める特別活動実績表(別掲)から種目を1つ選び、那覇商特色選抜指定第1号様式に記載すること。 ※出願種目の実績について証明するものの内容を那覇商特色選抜指定第2号様式に記載し、証明するものの写しを1部添付すること。 ※出願種目の実績について証明するものの写しの提出が難しい場合、那覇商特色選抜指定第3号様式を記載すること。 3. 面接 15 点 ①面接方法 個人面接 ②面接委員の構成 1組2名 ③所要時間 1人10分程度 ④面接内容 志望理由/中学校での活動内容/将来の進路希望/高校生活の抱負 ⑤評価の観点 応答内容/態度・言葉遣い/服装・容儀等 ⑥評価の観点に基づき、A、B、Cの3段階で総合評価する。 上記1から3を基に、調査書の記載内容を考慮しながら、求める生徒像に照らして総合的に判断し選抜する。			
	備考等	※受検資格:評定平均3.0以上の者とする。 (算出方法)評定平均=(1年～3年までの全科目の評定の合計)÷27(小数第2位四捨五入) ※特別活動実績表は別に示す。 ※本校指定様式(1～3)は別に示す。		

特色選抜 [入学者選抜における求める生徒像・選抜方法]

学校番号	学校名	課程	学科・コース	募集定員 (特色＋一般)
55	那覇商業	全日	情報処理科	80
求める生徒像・選抜において重視する観点	【求める生徒像(アドミッションポリシー)】 ①中学校で学習した基礎学力の上に、自らの心身の発達及び進路に応じて、本校で学ぶ技能・技術を身につけようと努力する生徒 ②商業の学びに関して強い興味・関心があり入学後も明確な目標を持ち積極的に学校生活に取り組む生徒 ③座学のための学習に止まらず地域と連携した活動に取り組むことができる生徒 ④部活動(文化活動・体育活動)や地域活動等において熱心に取り組みその活躍が期待される生徒 ⑤他人への思いやりを大切に、仲間とともに活動ができる生徒 【選抜において重視する観点】 ○基本的生活習慣が身についている生徒 ○中学校において、日々の学習活動、文化・体育活動、生徒会活動、地域活動などに積極的に取り組んだ生徒 ○情報処理、プログラミングに関する専門的な知識や技術の習得を目指し、熱意を持って学業に取り組める生徒 ○将来、プログラマーやICT関連の職業に就きたいと考えている生徒。または、進学を考えている生徒 ○全国商業高等学校協会主催各種検定1級、経済産業省主催の情報処理技術者試験等に積極的に挑戦する生徒			
	募集定員 (特色選抜)	32名		
選抜項目・検査方法・配点	【各選抜項目における配点】 計 550 点 1. 学力検査 250 点 50点満点×5(教科)=250点満点 2. 調査書 285 点 ①教科の評定 165点 音楽・美術・保健体育・技術家庭の評価を1.5倍に換算して加算する。 ②特別活動の実績 120点 文化活動、スポーツ活動、社会活動、ボランティア活動、資格取得等の活動実績を120点満点で加算する。 ※上記の活動分野について、本校が定める特別活動実績表(別掲)から種目を1つ選び、那覇商特色選抜指定第1号様式に記載すること。 ※出願種目の実績について証明するものの内容を那覇商特色選抜指定第2号様式に記載し、証明するものの写しを1部添付すること。 ※出願種目の実績について証明するものの写しの提出が難しい場合、那覇商特色選抜指定第3号様式を記載すること。 3. 面接 15 点 ①面接方法 個人面接 ②面接委員の構成 1組2名 ③所要時間 1人10分程度 ④面接内容 志望理由/中学校での活動内容/将来の進路希望/高校生活の抱負 ⑤評価の観点 応答内容/態度・言葉遣い/服装・容儀等 ⑥評価の観点に基づき、A、B、Cの3段階で総合評価する。 上記1から3を基に、調査書の記載内容を考慮しながら、求める生徒像に照らして総合的に判断し選抜する。			
	備考等	※受検資格:評定平均3.2以上の者とする。 (算出方法)評定平均=(1年～3年までの全科目の評定の合計)÷27(小数第2位四捨五入) ※特別活動実績表は別に示す。 ※本校指定様式(1～3)は別に示す。		

特色選抜〔入学者選抜における求める生徒像・選抜方法〕

学校番号	学校名	課程	学科・コース	募集定員 (特色＋一般)
55	那覇商業	全日	国際経済科	40
求める生徒像・選抜において重視する観点	【求める生徒像(アドミッションポリシー)】 ①中学校で学習した基礎学力の上に、自らの心身の発達及び進路に応じて、本校で学ぶ技能・技術を身につけようと努力する生徒 ②商業の学びに関して強い興味・関心があり入学後も明確な目標を持ち積極的に学校生活に取り組む生徒 ③座学のための学習に止まらず地域と連携した活動に取り組むことができる生徒 ④部活動(文化活動・体育活動)や地域活動等において熱心に取り組みその活躍が期待される生徒 ⑤他人への思いやりを大切にし、仲間とともに活動ができる生徒 【選抜において重視する観点】 ○基本的生活習慣が身についている生徒 ○中学校において、日々の学習活動、文化・体育活動、生徒会活動、地域活動などに積極的に取り組んだ生徒 ○国際社会に目を向け、ビジネスに関する知識や技術の習得を目指し、語学や経済の学習に興味を持ち、主体的かつ協働的に学業に取り組める生徒 ○国際的視点に立ち、あらゆる物事を自分の言葉で表現でき、将来、語学を生かした職業、または、進学を考えている生徒 ○全国商業高等学校協会主催各種検定1級、日本英語検定主催実用英語技能検定上級に積極的に挑戦する生徒			
	募集定員 (特色選抜)	16名		
選抜項目・検査方法・配点	【各選抜項目における配点】 計 550 点 1. 学力検査 250 点 50点満点×5(教科)=250点満点 2. 調査書 285 点 ①教科の評定 165点 音楽・美術・保健体育・技術家庭の評価を1.5倍に換算して加算する。 ②特別活動の実績 120点 文化活動、スポーツ活動、社会活動、ボランティア活動、資格取得等の活動実績を120点満点で加算する。 ※上記の活動分野について、本校が定める特別活動実績表(別掲)から種目を1つ選び、那覇商特色選抜指定第1号様式に記載すること。 ※出願種目の実績について証明するものの内容を那覇商特色選抜指定第2号様式に記載し、証明するものの写しを1部添付すること。 ※出願種目の実績について証明するものの写しの提出が難しい場合、那覇商特色選抜指定第3号様式を記載すること。 3. 面接 15 点 ①面接方法 個人面接 ②面接委員の構成 1組2名 ③所要時間 1人10分程度 ④面接内容 志望理由/中学校での活動内容/将来の進路希望/高校生活の抱負 ⑤評価の観点 応答内容/態度・言葉遣い/服装・容儀等 ⑥評価の観点に基づき、A、B、Cの3段階で総合評価する。 上記1から3を基に、調査書の記載内容を考慮しながら、求める生徒像に照らして総合的に判断し選抜する。			
	備考等	※受検資格:評定平均3.5以上の者とする。 (算出方法)評定平均=(1年～3年までの全科目の評定の合計)÷27(小数第2位四捨五入) ※特別活動実績表は別に示す。 ※本校指定様式(1～3)は別に示す。		

特色選抜〔入学者選抜における求める生徒像・選抜方法〕

学校番号	学校名	課程	学科・コース	募集定員 (特色＋一般)
55	那覇商業	全日	商業科	200
求める生徒像・選抜において重視する観点	【求める生徒像(アドミッションポリシー)】 ①中学校で学習した基礎学力の上に、自らの心身の発達及び進路に応じて、本校で学ぶ技能・技術を身につけようと努力する生徒 ②商業の学びに関して強い興味・関心があり入学後も明確な目標を持ち積極的に学校生活に取り組む生徒 ③座学のための学習に止まらず地域と連携した活動に取り組むことができる生徒 ④部活動(文化活動・体育活動)や地域活動等において熱心に取り組むその活躍が期待される生徒 ⑤他人への思いやりを大切に、仲間とともに活動ができる生徒 【選抜において重視する観点】 ○基本的生活習慣が身についている生徒。 ○中学校において、日々の学習活動、文化・体育活動、生徒会活動、地域活動などに積極的に取り組んだ生徒。 ○企業の会計処理、経営管理、マーケティング、商品開発に関する専門的な知識や技術の習得と目指し、熱意をもって学業に取り組むことができる生徒。 ○将来、流通・サービスや企業会計に関する職業に就きたいと考えている生徒、将来起業家を目指す生徒。または、進学を考えている生徒。 ○全国商業高等学校協会主催各種検定1級、日本商工会議所簿記検定等の資格取得に積極的に挑戦する生徒。 【特別枠において重視する観点】 ○中学校での文化活動、スポーツ活動において各種大会(学校外団体での活動を含む)に個人もしくは団体の中心として優れた能力を有している生徒。さらに、入学後もその活動を生かし、部活動を継続する意志のある生徒。ただし、上記に定める各種目については、野球、水球(男子)、女子バスケットボール、女子バレーボール競技とする。 ○他人への思いやりを持って協調性・チームワークを大切にする生徒。			
	募集定員 (特色選抜)	10名(特別枠)		
選抜項目・検査方法・配点	【各選抜項目における配点】 計 800 点 1. 学力検査 250 点 50点満点×5(教科)=250点満点 2. 調査書 285 点 ①教科の評定 165点 音楽・美術・保健体育・技術家庭の評価を1.5倍に換算して加算する。 ②特別活動の実績 120点 文化活動、スポーツ活動、社会活動、ボランティア活動、資格取得等の活動実績を120点満点で加算する。 ※上記の活動分野について、本校が定める特別活動実績表(別掲)から種目を1つ選び、那覇商特色選抜指定第1号様式に記載すること。 ※出願種目の実績について証明するものの内容を那覇商特色選抜指定第2号様式に記載し、証明するものの写しを1部添付すること。 ※出願種目の実績について証明するものの写しの提出が難しい場合、那覇商特色選抜指定第3号様式を記載すること。 3. 実技検査・面接 265 点 【実技検査】250点 野球、水球、バスケットボール、バレーボール競技に必要な基礎体力および専門的な資質・能力を見る。 ※特別枠出願種目について、那覇商特色選抜指定第4号様式を記載すること。 【面接】15点 ①面接方法 個人面接 ②面接委員の構成 1組2名 ③所要時間 1人10分程度 ④面接内容 志望理由/中学校での活動内容/将来の進路希望/高校生活の抱負 ⑤評価の観点 応答内容/態度・言葉遣い/服装・容儀等 ⑥評価の観点に基づき、A、B、Cの3段階で総合評価する 上記1から3を基に、調査書の記載内容を考慮しながら、求める生徒像に照らして総合的に判断し選抜する。			
	備考等	※受験資格:評定平均2.8以上の者とする。 (算出方法)評定平均＝(1年～3年までの全科目の評定の合計)÷27(小数第2位四捨五入) ※特別活動実績表は別に示す。 ※本校指定様式(1～4)は別に示す。 ※実技検査内容については別に示す。		

特色選抜〔入学者選抜における求める生徒像・選抜方法〕

学校番号	学校名	課程	学科・コース	募集定員 (特色＋一般)
55	那覇商業	全日	情報処理科	80
求める生徒像・選抜において重視する観点	【求める生徒像(アドミッションポリシー)】 ①中学校で学習した基礎学力の上に、自らの心身の発達及び進路に応じて、本校で学ぶ技能・技術を身につけようと努力する生徒 ②商業の学びに関して強い興味・関心があり入学後も明確な目標を持ち積極的に学校生活に取り組む生徒 ③座学のための学習に止まらず地域と連携した活動に取り組むことができる生徒 ④部活動(文化活動・体育活動)や地域活動等において熱心に取り組むその活躍が期待される生徒 ⑤他人への思いやりを大切にし、仲間とともに活動ができる生徒 【選抜において重視する観点】 ○基本的生活習慣が身についている生徒。 ○中学校において、日々の学習活動、文化・体育活動、生徒会活動、地域活動などに積極的に取り組んだ生徒。 ○情報処理、プログラミングに関する専門的な知識や技術の習得を目指し、熱意を持って学業に取り組める生徒。 ○将来、プログラマーやICT関連の職業に就きたいと考えている生徒。または、進学を考えている生徒。 ○全国商業高等学校協会主催各種検定1級、経済産業省主催の情報処理技術者試験等に積極的に挑戦する生徒。 【特別枠において重視する観点】 ○中学校での文化活動、スポーツ活動において各種大会(学校外団体での活動を含む)に個人もしくは団体の中心として優れた能力を有している生徒。さらに、入学後もその活動を生かし、部活動を継続する意志のある生徒。ただし、上記に定める各種目については、野球、水球(男子)、女子バスケットボール、女子バレーボール競技とする。 ○他人への思いやりを持って協調性・チームワークを大切にする生徒。			
	募集定員 (特色選抜)4名(特別枠)			
選抜項目・検査方法・配点	【各選抜項目における配点】計800点 1. 学力検査250点 50点満点×5(教科)=250点満点 2. 調査書285点 ①教科の評定165点 音楽・美術・保健体育・技術家庭の評価を1.5倍に換算して加算する。 ②特別活動の実績120点 文化活動、スポーツ活動、社会活動、ボランティア活動、資格取得等の活動実績を120点満点で加算する。 ※上記の活動分野について、本校が定める特別活動実績表(別掲)から種目を1つ選び、那覇商特色選抜指定第1号様式に記載すること。 ※出願種目の実績について証明するものの内容を那覇商特色選抜指定第2号様式に記載し、証明するものの写しを1部添付すること。 ※出願種目の実績について証明するものの写しの提出が難しい場合、那覇商特色選抜指定第3号様式を記載すること。 3. 実技検査・面接265点 【実技検査】250点 野球、水球、バスケットボール、バレーボール競技に必要な基礎体力および専門的な資質・能力を見る。 【面接】15点 ①面接方法個人面接 ②面接委員の構成1組2名 ③所要時間1人10分程度 ④面接内容志望理由/中学校での活動内容/将来の進路希望/高校生活の抱負 ⑤評価の観点応答内容/態度・言葉遣い/服装・容儀等 ⑥評価の観点に基づき、A、B、Cの3段階で総合評価する 上記1から3を基に、調査書の記載内容を考慮しながら、求める生徒像に照らして総合的に判断し選抜する。			
	※受験資格:評定平均2.8以上の者とする。 (算出方法)評定平均＝(1年～3年までの全科目の評定の合計)÷27(小数第2位四捨五入) ※特別活動実績表は別に示す。 ※本校指定様式(1～4)は別に示す。 ※実技検査内容については別に示す。			
備考等				

特色選抜〔入学者選抜における求める生徒像・選抜方法〕

学校番号	学校名	課程	学科・コース	募集定員 (特色＋一般)
55	那覇商業	全日	国際経済科	40
求める生徒像・選抜において重視する観点	【求める生徒像(アドミッションポリシー)】 ①中学校で学習した基礎学力の上に、自らの心身の発達及び進路に応じて、本校で学ぶ技能・技術を身につけようと努力する生徒 ②商業の学びに関して強い興味・関心があり入学後も明確な目標を持ち積極的に学校生活に取り組む生徒 ③座学のための学習に止まらず地域と連携した活動に取り組むことができる生徒 ④部活動(文化活動・体育活動)や地域活動等において熱心に取り組みその活躍が期待される生徒 ⑤他人への思いやりを大切に、仲間とともに活動ができる生徒 【選抜において重視する観点】 ○基本的生活習慣が身についている生徒。 ○中学校において、日々の学習活動、文化・体育活動、生徒会活動、地域活動などに積極的に取り組んだ生徒。 ○国際社会に目を向け、ビジネスに関する知識や技術の習得を目指し、語学や経済の学習に興味を持ち、主体的かつ協働的に学業に取り組める生徒 ○国際的視点に立ち、あらゆる物事を自分の言葉で表現でき、将来、語学を生かした職業、または、進学を考えている生徒 ○全国商業高等学校協会主催各種検定1級、日本英語検定主催実用英語技能検定上級に積極的に挑戦する生徒 【特別枠において重視する観点】 ○中学校での文化活動、スポーツ活動において各種大会(学校外団体での活動を含む)に個人もしくは団体の中心として優れた能力を有している生徒。さらに、入学後もその活動を生かし、部活動を継続する意志のある生徒。ただし、上記に定める各種目については、野球、水球(男子)、女子バスケットボール、女子バレーボール競技とする。 ○他人への思いやりを持って協調性・チームワークを大切にする生徒。			
	募集定員 (特色選抜)	2名(特別枠)		
選抜項目・検査方法・配点	【各選抜項目における配点】 計 800 点 1. 学力検査 250 点 50点満点×5(教科)=250点満点 2. 調査書 285 点 ①教科の評定 165点 音楽・美術・保健体育・技術家庭の評価を1.5倍に換算して加算する。 ②特別活動の実績 120点 文化活動、スポーツ活動、社会活動、ボランティア活動、資格取得等の活動実績を120点満点で加算する。 ※上記の活動分野について、本校が定める特別活動実績表(別掲)から種目を1つ選び、那覇商特色選抜指定第1号様式に記載すること。 ※出願種目の実績について証明するものの内容を那覇商特色選抜指定第2号様式に記載し、証明するものの写しを1部添付すること。 ※出願種目の実績について証明するものの写しの提出が難しい場合、那覇商特色選抜指定第3号様式を記載すること。 3. 実技検査・面接 265 点 【実技検査】250点 野球、水球、バスケットボール、バレーボール競技に必要な基礎体力および専門的な資質・能力を見る。 【面接】15点 ①面接方法 個人面接 ②面接委員の構成 1組2名 ③所要時間 1人10分程度 ④面接内容 志望理由/中学校での活動内容/将来の進路希望/高校生活の抱負 ⑤評価の観点 応答内容/態度・言葉遣い/服装・容儀等 ⑥評価の観点に基づき、A、B、Cの3段階で総合評価する 上記1から3を基に、調査書の記載内容を考慮しながら、求める生徒像に照らして総合的に判断し選抜する。			
	備考等	※受検資格:評定平均2.8以上の者とする。 (算出方法)評定平均＝(1年～3年までの全科目の評定の合計)÷27(小数第2位四捨五入) ※特別活動実績表は別に示す。 ※本校指定様式(1～4)は別に示す。 ※実技検査内容については別に示す。		